

休眠預金等活用制度
山形県初の資金分配団体に採択



山形の暮らしとなりわいスケダチプロジェクト

助成団体公募説明会

同時開催

JANPIA 休眠預金活用事業説明会

都市部とは異なる多様な働き方、起業や副業、生業（なりわい）づくりを開発・提案・実践する団体を公募・選定し、0～6次産業の多様な働き先のメニューや定住・移住体験プログラムの開発などを支援。山形らしい多様な暮らしと働き方の創出と定着をめざします。

公募説明会・事業説明会

Zoomによるオンライン参加も可能です

庄内会場

日時 12月8日(日) 14時～

場所 なの花ホール
多目的ホール
(三川町横山堤172-1)

村山会場

日時 12月9日(月) 19時～

場所 山形テルサ
研修室B
(山形市双葉町1-2-3)

申込み

こちらの応募フォーム
からお願いします。



助成事業

助成期間 2025年4月(予定)から2028年2月まで(3年) 4～5団体程度の採択を予定

対象

山形県内で活動する団体。地域起業、社会起業、副業起業、地域でのマルチワークなど、都市とは異なる多様な働き方、生業づくりを開発・提案・実践する団体。定住・移住、交流人口拡大のためのプラットフォームを運営する団体 など
(NPO・協同組合・一般社団法人・合同会社・株式会社等を想定。任意団体も可能)

助成金額

2,000万円上限/3年 ※評価関連経費を除く
(自己資金20%)

詳細はこちらから



ユヌスジャパンHP



SokedachiCreative庄内HP

休眠預金活用制度とは？

休眠預金活用法に基づき、金融機関の口座で10年以上出し入れが確認できない休眠預金を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活動する制度。2019年度から制度スタート。

資金分配団体とは？

休眠預金等の資金を実行団体へ助成し、あわせて伴走支援を行うことで、助成の社会的な効果が高めるための団体。今回(一社)ユヌス・ジャパンと(一社)Sokedachi Creative庄内は、休眠預金等活用法に基づく資金分配団体の公募(通常枠)において、指定活用団体である(一財)日本民間公益活動連携機構(JANPIA)より山形県内初の資金分配団体に採択されました。鶴岡ナリワイプロジェクト代表の井東敬子さんをプログラムオフィサーに迎え、共に事業を実施します。

【主催】 一般社団法人ユヌス・ジャパン/一般社団法人Sokedachi Creative庄内 (スケダチクリエイティブ庄内)

【お問い合わせ】 TEL: 050-3740-4729 mail: yns@yunusjapan.jp ユヌス・ジャパン事務局 和嶋(わじま)